

試料・情報の提供に関する情報公開について

当院では、下記の研究または調査等の意義に賛同し、当院で保管する試料や診療情報を提供しております。当院を含む多くの医療機関が協力することで、研究の質が向上し、今後の医療の発展につながることが期待されます。

対象者に該当する方で、試料・情報を研究目的に利用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、外部への提供はしませんので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また、研究や調査等の詳細についてお知りになりたい場合も、下記の問い合わせ先にご連絡ください。他の研究対象者等の第三者の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲内での開示となります。

研究調査等名称	医療関係者間コミュニケーションアプリを使用した臨床試験に関するオンラインコンサルテーションシステムの構築に関する実証化研究
研究調査等主体 (学会名等)	国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 米盛 勸
対象となる疾患名等	乳がん、消化器がんを含む悪性腫瘍全般
情報の利用目的	悪性腫瘍と診断されて当院で検査や治療を行っている患者さんの診療情報をオンラインを通じて国立がん研究センター中央病院に提供することで、実際に受診せずとも臨床試験あるいは治験に参加可能かどうかを先方の医師に判断してもらうようなシステムを構築することが本研究の目的となります。
提供するもの	☐ 試料（保存検体等） ☒ 情報（診療情報等）
提供するもの (詳細)	最初に以下の情報を提供します ・患者さんの臨床試験希望の有無、生活保護の有無、年齢、性別、がん種、Performance status（日常生活の活動度）、酸素投与の有無、血液検査、合併症、治療歴（レジメン数、内容含む）、病名、現病歴、経口摂取の可否 上記情報をもとに、臨床試験への参加可能性がありそうと判断された場合に、以下の情報を追加で提供します。 ・がんの転移の有無、転移部位、治療中のレジメン名、抗がん剤の最終投与日、標的病変の有無、遺伝子パネル検査の有無、CT・MRIなどの医用画像
提供方法	医療関係者間コミュニケーションアプリ（JOIN）を用いて、インターネットを介して情報を提供します
個人情報の保護	個人を特定できる情報を削除して識別番号を付した状態で取扱います。対象者個人と識別番号との対応表は院内で厳重に管理し、その照合は当院内のみ可能

	となります。また、次の場合を除いて、個人を特定できる情報を外部に提供することはありません。 臨床試験や治験に参加可能と判断され、実際に患者さんが国立がん研究センター中央病院を受診していただく場合に限り、当院から発行する紹介状に識別番号を記載させていただきます。その時点で初めて国立がん研究センター中央病院の医師は、提供済みの画像や情報がその患者さんのものであるとわかるようになります。
お問い合わせ	一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院 電話 045-221-8181（代表） 内線2061 外科 麻賀 創太